

ヘーデンボルク直樹ほかウィーン・フィルのメンバーを中心にチェロの名手5人が集結！

ウィーン チェロ・アンサンブル 5+1

2023年5月7日(日) 午後2時開演 チケット発売中

武蔵野市民文化会館 大ホール

料金(全席指定)	S席 一般: 5000円	アルテ友の会: 4500円
	A席 一般: 4000円	アルテ友の会: 3500円
	25歳以下: 2000円(要証明・枚数限定)	



プログラム | 【第1部】J.S.バッハ: 管弦楽組曲第2番より「パティネリ」、ボルヌ: 「カルメン・ファンタジー」ほか
【第2部】F.クライスラー: 「愛の喜び」ほか

今回の来日では、ウィーン・フィルのフルート奏者カリン・ポネツィが“+1”で出演決定。極上の演奏と、ユーモアに富んだ楽しさが満載のコンサート！



出演 | 広瀬悦子(ピアノ)、伊藤花りん(サンドアート)、田中研(朗読)

サン＝テグジュペリ作「星の王子さま」を朗読×音楽×サンドアートで描く

ピアノと砂のファンタジー 星の王子さま

2023年5月21日(日) 午後3時開演 チケット発売中

武蔵野市民文化会館 大ホール

料金(全席指定)	一般: 3000円	アルテ友の会: 2700円
	25歳以下: 1000円	

物語の世界観を投影するクラシック音楽の演奏、さまざまな登場人物たちを浮かび上がらせる朗読、変幻自在に描き出される砂の芸術・サンドアートで紡がれる、本当に大切なもの、美しいものを想うはかない物語。

2023年9月

第9回 武蔵野市国際オルガンコンクール開催！

〈直近の関連イベント〉会場: 武蔵野市民文化会館 小ホール

- 4月29日(土・祝) 午後2時 | 第21回 風琴サロン ファミリー・コンサート「風の楽器あつまれ！」
- 5月3日(水・祝) 午前10時 | みんなでこころ！パイプオルガンお絵かきワークショップ
- 5月4日(木・祝) 午前10時30分 | 第22回 風琴サロン 0歳からのパイプオルガン「オルガンの音を楽しもう」



武蔵野市民文化会館 〒180-0006 武蔵野市中町 3-9-11

■ チケットのお申し込み

TEL **0422-54-2011**

※インターネットからお申し込みできます。
※電話・窓口予約の場合、アルテ友の会に同時入会可能です(年会費1000円)。インターネット予約では同時入会できません。

■ チケット取り扱い窓口

武蔵野市民文化会館 / 武蔵野芸能劇場 / 武蔵野公会堂 / 武蔵野スイングホール / 吉祥寺シアター



ホームページ



Twitter



Facebook

*出演者・内容はやむを得ず変更となることがあります。最新の公演情報については事業団のホームページをご覧ください。

*各公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い開催します。

*武蔵野市民文化会館、吉祥寺美術館、吉祥寺シアターなど、武蔵野市内の文化施設は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が管理・運営しています。

吉野祥太郎 一立てる記憶一

2023年4月15日(土)～5月28日(日)

休館日：4月26日(水)

主催 = 武蔵野市立吉祥寺美術館 <<(公財) 武蔵野文化生涯学習事業団>>

協力 = 井の頭自然文化園 <<(公財) 東京動物園協会>>、天壺、カヤシマ、SYP Gallery

アーティスト・^{よしのしょうたろう}吉野祥太郎(1979年-)の主題は「土地の記憶」です。吉野は国内外において、土地と人との関わりをたどりつつ、その土地を成立させている記憶との対話を通して、大規模なインスタレーション作品や立体作品などの制作を行っています。また彼は、土それ自体に記憶が堆積していることを強く意識し、土を表現素材としてもちいるほか、記憶の層としての土を地面ごと持ち上げ「立てる」というインスタレーションも世界各地で実践しています。

吉野はこれまで、来訪者として各地に赴き、新たな視座からその土地の記憶を見出し、大切に持ち上げることによって、作品へと具現してきました。一方、本展の開催地となる吉祥寺は、吉野が幼少期から親しみ、時を過ごしてきた土地であり、言うなれば、彼自身の記憶も吉祥寺という土地の一部を成しています。彼は今回の作品制作に向けた取材の過程で、生まれ育った人、移り住んできた人、通勤している人、たまたま訪問した人など、吉祥寺を行き交うさまざまな人々に会い、吉祥寺に存するさまざまな記憶に触れてきました。それはとりもなおさず、吉野自身の記憶を再認し、現在の吉祥寺に積み重ね直す作業であったに違いありません。

吉野祥太郎の新展開となる本展は、大小の彫刻作品とインスタレーションによって構成されます。吉祥寺という土地に堆積し、今まさにこの土地を「吉祥寺」として立ち上げる無数の記憶の上に、吉野は新たな記憶を立てます。吉野の作品を通し、私たちもまた、私たち自身の素地にある記憶と向き合い、再び持ち上げ「立てる」こととなるでしょう。その体験はまさに、自己存在の再発見でもあるはずです。

先行きの見えない時世にあります。本展が、私たちが今ここに立っているという問い直す機会となるよう、願ってやみません。



《その土地の記憶を汲む》2015年



《ほこり 埃のように》2020年



《時間の堆積》2018年

Photos: Shotaro Yoshino



武蔵野市立吉祥寺美術館

開館時間 午前10時～午後7時30分

休館日 毎月最終水曜日(祝日の場合は翌日)
年末年始、展示替えおよび特別整理期間

入館料 一般300円/中高生100円
(小学生以下・65歳以上・障害者は無料)

交通案内 JR・京王井の頭線「吉祥寺駅」下車 北口より徒歩3分



ホームページ



Twitter



Facebook

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町1-8-16
コピス吉祥寺 A館7階
TEL: 0422-22-0385

*本館時にはマスクの着用、入館時の手指の消毒、対人距離の確保などにご協力をお願いします。混雑時には入場制限を行う場合があります。